

柔らかく空間を彩るバスケット

A Basket That Lightly Decorates A Space

江村 素々



縛ることで出る表情を追求する

1本の柔らかいチューブ状の素材を糸できつく縛ることで、もちもちした質感を与えた新しいバスケット。わたの密度や縛り方を変えることにより、見る距離や角度によって異なる印象が生まれる。また全ての素材をポリエチレンの単一素材で制作したことにより、環境にも優しいプロダクトが完成了。

Pursuing A New Expression Through Bounded Material

This basket is composed of one continuous soft tube, tightly bound with thread to give it a springy texture. By changing the density of the wadding and the way it is tied, different impressions are created depending on the toughness and angle of the pattern.



見る距離や方向によって異なる印象を与える。近くで見た時は、皺や、紐の線を強く感じるのに対し、遠くから見た時は、もちもちした印象が際立つ。距離や見る方向によって、異なる印象を与えられるよう意識した。

縛ったときの今にも弾けそうな適度な緊張感を調節した。柔らかい素材を細い縫糸で強く編むことによって、ビリッとしたエッジが際立った。それぞれで縛る強さを変えることで、異なる印象が生まれた。

中のわたの密度を調整することで、もちもちした質感や、少し硬めの質感など変化をつけた。不織布のシートを、手で揉んで適度な柔らかさにしたり、中に入れるわたの密度を変えることによって、異なる質感をもたせつつ、全体で見たときに、複雑な印象を生んだ。